

「FIT友の会」森林インストラクター資格取得支援講座

「森林内の野外活動-実習」

2020年10月11日(日) 小雨後曇り 高尾山

「秋の高尾山親子自然観察会」のリハーサルにお客様役として参加する形で、森林インストラクター資格取得支援講座「森林内の野外活動-実習」を実施しました。当初5月に予定していた講座が、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になってしまったので、10月に振替え実施しました。

朝一番の元樹会幹事打合せの後、案内と受付のリハーサルとして、「友の会」参加者4名が駅まで戻り、観察会参加者として案内担当者に道を尋ねて集合場所に向い、参加者の模擬受け付けをしました。

スタッフ打合せを見学し、開会式のリハーサルでは観察会参加者として幹事の指示に従って行動して開会式の運営を体験しました。その後、各班長と一緒に行動し、アイスブレーキングの進め方や、子供目線での観察・解説を体験しました。



開会式前のスタッフ打合せを見学

「友の会」参加者は、観察会の運営や班長の解説に対し

①運営面の工夫点、②お客様への配慮、③安全面の配慮、④解説の工夫点の4項目について良かった点や気づき事項をメモしました。混雑する改札前での案内の仕方、子供に判り易い安全注意や、楽しい準備体操、スケジュール管理など、観察会運営の概要を掴むことができました。



閉会式リハーサル：子供役で感想を発表

閉会式のリハーサルでは、参加者の子供役として一人ずつ感想を発表し、また森林インストラクター資格取得を目指す立場で感想を述べました。「一方的に説明するだけでなく、質問したり会話が大事」「子供の関心があることを解説する」「参加者と一緒に楽しむ」等の感想がありました。

今回の実習は『資格取得後、自分たちで運営する高尾山親子自然観察会を体験する』ことが目的です。将来、自分たちが幹事として観察会を運営し、さらに班長として解説する姿を臆気ながらもイメージできたことと思います。

元樹会幹事の皆様と親子観察会班長の皆様のご協力とご指導を頂き「友の会」会員にとって有意義な実習となりました。有難うございました。

参加者：氏家さん、関口さん、高橋さん

スタッフ：「秋の高尾山親子自然観察会」幹事【代表元樹会：久保さん】の皆さん、班長の皆さん



開会式リハーサル：運営方法を見学



観察会：子供の好きな昆虫を探す



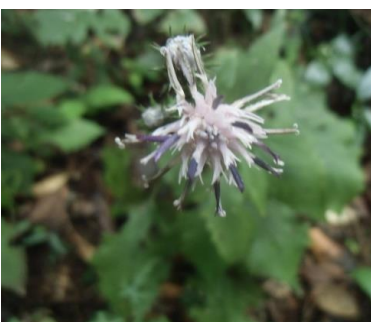
観察会：絵や写真を使って解説する



観察会：実物の切り株で年輪について解説する



観察した花：キジョラン



観察した花：タカオヒゴタイ



リハーサル終了：お世話になった幹事と班長の皆さんと一緒に【写真：鍛冶さん】